

難病医学研究奨励助成事業に本学研究が採択

ゲノム基礎医学の塚本講師が公益財団法人難病医学研究財団医学研究奨励助成事業に採択されました。本事業は、若手研究者や医師を対象とした、難病法で規定されている難病の成因や病態の解明及び治療に関わる基礎的研究に対する助成事業です。

塚本講師は、片桐教授 (ゲノム基礎医学)の下、難病の進行性骨化性線維異形成症 (FOP) の発症機序解明や治療薬の開発に従事してきました。本研究課題では、FOP 研究を進展させると共に、肺動脈性肺高血圧症やオスラー病と呼ばれる血管に関連する難病の発症機序の解明を目指しています。

